

穴吹カレッジ 納入金免除制度

穴吹カレッジでは、修学資金のことで困っている人や保護者に負担をかけず自力で勉学をしたいと考えている人に多様な制度を設けています。特待生制度ならびに複数の納入金免除制度に該当する場合は、最も高い金額を免除します(在校生・卒業生の親族入学優待制度は他の免除制度と重複して採用されません)。

申込方法:インターネット出願システムの所定の希望欄に入力する。(P12参照)

●穴吹カレッジ特待生制度

申込資格	学校推薦	次のいずれかに該当する人 ①高等学校3年1学期末(2学期制は前期中間)までの全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上の人 ②部活動・ボランティア活動・各種コンテスト・資格取得・作品制作等の活動をした人 ③高等学校の出席率が出願時点で95%以上の人 ④令和6年3月以降の本校主催のオープンキャンパス、または説明会・相談会に参加した人 ※本校が発行したオープンキャンパス「参加証」が必要です。(参加した翌週に発送いたします)			
	自己推薦	自己推薦入学の出願資格を満たす人(P02参照)			
	社会人自己推薦	令和6年3月以降の本校主催のオープンキャンパス、または説明会・相談会に参加した人 ※本校が発行したオープンキャンパス「参加証」が必要です。(参加した翌週に発送いたします)			
免除内容	選考により特待A～Dを判定し、下記の免除特典金額を学費より免除します。				
	種類	特待生A	特待生B	特待生C	特待生D
	免除特典	免除額 50万円 (入学年度25万円免除 2学年次25万円免除)	免除額 30万円 (入学年度15万円免除 2学年次15万円免除)	免除額 10万円 (入学年度5万円免除 2学年次5万円免除)	免除額 5万円 (入学年度)
選考日	P03に記載の「特待生選考日」に行います。				
備考	特待基準に達しなかった人は推薦入学者となります。 ※ 免除の対象額を除く学納金は別途必要です。 ※ 特待生に採用された場合は、進級時に再審査を行います。				

●穴吹カレッジ高校生デザイン大賞特待生制度

対象	・令和7年3月高等学校卒業見込みの人 ・高等学校在学中に下記のいずれかを受賞した人
免除内容	【大賞】 50万円免除 【部門賞】 30万円免除 【協賛賞】 10万円免除 【奨励賞】 5万円免除
備考	グループ(複数人)で制作している場合、免除特典金額を人数分で分割します。

●在校生・卒業生の親族入学優待制度

対象	・入学者の親族が、本学園の在校生・卒業生の人 ・その親族が2親等以内(親子・兄弟姉妹等)の人
免除内容	5万円免除(他の免除制度と重複可)

●高資格・検定取得者特待制度 ※申し込み最終締切:令和7年3月28日(金)

対象	令和7年3月高等学校卒業見込者で、高等学校在学中に下記の資格・検定を取得した人
免除内容	下記の一覧を参照
備考	受験する選考日の出願受付締切日より後に取得した人は、 a-style@anabuki.ac.jp に氏名・受験番号・取得資格・検定名を記載し、合格証の写真を添付してメールを送ってください。後期学費から免除いたします。複数取得している場合は、最も高い金額を適用します(複数取得で合算はされません)。取得資格・検定による志望学科の指定はありません。

資格・検定	奨学金
●コンピュータ分野	
独立行政法人情報処理推進機構 応用情報技術者試験	50万円
独立行政法人情報処理推進機構 基本情報技術者試験	30万円
独立行政法人情報処理推進機構 情報セキュリティマネジメント試験	30万円
独立行政法人情報処理推進機構 ITパスポート試験	10万円
日本商工会議所 PC検定試験 2級	5万円
マイクロソフト オフィスペシャリスト(MOS)	5万円
公益財団法人画像情報教育振興協会 CGクリエイター検定 エキスパート	5万円
公益財団法人画像情報教育振興協会 CGエンジニア検定 エキスパート	5万円
公益財団法人画像情報教育振興協会 Webデザイナー検定 エキスパート	5万円
公益財団法人画像情報教育振興協会 画像処理エンジニア検定 エキスパート	5万円
公益財団法人画像情報教育振興協会 マルチメディア検定 エキスパート	5万円
日本情報処理検定協会 情報処理技能検定試験 表計算 1級	5万円
日本情報処理検定協会 情報処理技能検定試験 データベース 1級	5万円
日本情報処理検定協会 文書デザイン検定試験 1級	5万円
日本情報処理検定協会 日本語ワープロ検定試験 1級	5万円
公益社団法人全国工業高等学校長協会 情報技術検定 1級	10万円
公益社団法人全国工業高等学校長協会 情報技術検定 2級	5万円
公益社団法人全国工業高等学校長協会 パソコン利用技術検定 1級	5万円
公益財団法人全国商業高等学校協会 情報処理検定 プログラミング部門1級	5万円
公益財団法人全国商業高等学校協会 情報処理検定 ビジネス情報部門1級	5万円
公益財団法人全国商業高等学校協会 ビジネス文書実務検定試験 1級	5万円
一般財団法人全日本情報学習振興協会 パソコン技能検定Ⅱ種試験1級	5万円
●工業分野	
一般財団法人日本データ通信協会 工事担任者試験 AI・DD 総合種	30万円
一般財団法人日本データ通信協会 工事担任者試験 AI 第1種	15万円
一般財団法人日本データ通信協会 工事担任者試験 AI 第2種	10万円
一般財団法人日本データ通信協会 工事担任者試験 DD 第1種	15万円
一般財団法人日本データ通信協会 工事担任者試験 DD 第2種	10万円
一般財団法人日本データ通信協会 工事担任者試験 DD 第3種	5万円
国土交通省 三級自動車整備士	10万円
一般財団法人消防試験研究センター 危険物取扱者 乙種第4類	5万円
国土交通省 国土地理院 測量士補	30万円
一般財団法人電気技術者試験センター 第一種電気工事士(筆記のみ可)	30万円
一般財団法人電気技術者試験センター 第二種電気工事士	10万円
公益財団法人安全衛生技術試験協会 二級ボイラー技士	10万円
公益社団法人全国工業高等学校長協会 計算技術検定 1級	10万円
公益社団法人全国工業高等学校長協会 計算技術検定 2級	5万円
一般社団法人全国建築CAD連盟 建築CAD検定試験 2級	5万円

資格・検定	奨学金
公益財団法人国際文化カレッジ デジタル技術検定 1級	10万円
公益財団法人国際文化カレッジ レタリング技能検定 2級	5万円
一般社団法人コンピュータ教育振興協会 CAD利用技術者試験 2級	5万円
一般財団法人中央工学校生涯学習センター トレース技能検定 2級	5万円
●簿記・電卓・珠算分野	
日本商工会議所 簿記検定 1級	50万円
日本商工会議所 簿記検定 2級	10万円
公益社団法人全国経理教育協会 簿記能力検定試験 1級	10万円
公益社団法人全国経理教育協会 電卓計算能力検定 1級以上	5万円
公益財団法人全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験 1級	5万円
公益財団法人全国商業高等学校協会 商業経済検定試験 1級	5万円
一般財団法人日本電卓技能検定協会 電卓技能検定試験 段位	5万円
日本商工会議所 珠算能力検定 2級	5万円
●語学分野	
公益財団法人日本英語検定協会 実用英語技能検定 準1級*	50万円
公益財団法人日本英語検定協会 実用英語技能検定 2級*	30万円
公益財団法人日本英語検定協会 実用英語技能検定 準2級*	5万円
公益財団法人全国商業高等学校協会 英語検定試験 1級	5万円
一般財団法人日本中国語検定協会 中国語検定試験 3級	5万円
一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC試験720点	50万円
一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC試験530点	30万円
一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC試験400点	5万円
GTEC (4技能) 960点以上	30万円
GTEC (4技能) 690点以上	5万円
●福祉・保育分野	
東京商工会議所 福祉住環境コーディネーター 2級	10万円
公益財団法人全国高等学校家庭科教育振興会 保育技術検定 1級	5万円
●ビジネス・その他分野	
公益財団法人全国高等学校家庭科教育振興会 被服製作技術検定 1級	10万円
公益財団法人全国高等学校家庭科教育振興会 食物調理技術検定 1級	5万円
公益財団法人実務技能検定協会 秘書検定 2級	5万円
公益財団法人日本数学検定協会 実用数学技能検定 準2級	5万円
公益社団法人色彩検定協会 色彩検定 2級	5万円
東京商工会議所 カラーコーディネーター検定試験 アドバンス	5万円
公益財団法人日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定 2級	5万円
一般社団法人全国旅行業協会 国内旅行業務取扱管理者試験	5万円
厚生労働省 園芸装飾技能検定 2級	5万円
公務員試験 1次試験合格者	5万円

※英検CBT、英検S-CBTいずれも可

●遠方奨学生制度

対象者	本校から直線距離で200kmを超える地域から進学し、入学時にマンション・アパートに入居する人
免除内容	月額2万円(学費より免除) ※在学期間中。休学期間は除く
申込方法	「希望制度」欄にチェックをつけてください。
備考	本校入学手続後に締結する住居の賃貸借契約書などコピーの提出をもって正式採用とします。 ※留学生の方は対象になりません。



直線200Kmの範囲
※円は目安です。
詳しくはお問い合わせください。

●家賃支援制度

対象者	・令和7年3月高等学校卒業見込みの人 ・穴吹カレッジ特待生制度を申込み人 ・自宅通学が困難かつ入学時にマンション・アパートに入居する人
免除内容	10万円(学費より免除)
申込方法	「希望制度」欄にチェックしてください。
備考	申し込みをされた方から特待生制度の選考結果により、採否を決定します。 本校入学手続後に締結する住居の賃貸借契約書などコピーの提出をもって正式採用とします。

●日本語を学ぶ外国人の優遇制度 Scholarship for foreigners

日本語を学んでいる外国の学生の方が本校に入学する場合、次の試験合格者は奨学金として以下の金額を毎年学費から免除します。

独立行政法人国際交流基金 公益財団法人日本国際支援協会	N1	N2
	日本語能力試験	40万円

制度利用を希望する人は必要事項を入力し、該当試験の合格証が必要です。

申し込み最終締切／令和7年3月28日(金)

受験する選考日の出願受付締切日より後に取得した人は、a-style@anabuki.ac.jpに氏名・受験番号・取得資格・検定名を記載し、合格証の写真を添付してメールを送ってください。後期学費から免除いたします。複数取得している場合は、最も高い金額を適用します(複数取得で合算はされません)。

公的な貸付制度

●国の教育ローン 日本政策金融公庫 国民生活事業

融資対象	入学者・在校生の保護者（※入学者・在校生本人が利用申し込みできる場合もあります） 利用申込者が扶養する子供の人数によって所得基準が異なります。
融資金額・返済期間	学生1人につき350万円以内 返済期間は18年以内
使途	入学金・授業料、自宅外通学に必要な居住費用・教科書代・パソコン購入等
金利	固定（2.25%）毎年5月・11月に金利の見直しがあります。 ※金利は令和6年3月10日現在のものです。経済状況や家庭の状況により変動することがあります。
元金据置期間	在学期間以内（返済期間に含まれる）
保証	連帯保証人1人以上または公益財団法人教育資金融資保証基金
申込時期	随時（入学を決めた時期、入学後などいつでも）
問い合わせ先	日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター ナビダイヤル： 0570-008656 営業時間： 9:00～19:00（月～金） ホームページ https://www.jfc.go.jp/

日本政策金融公庫ホームページより

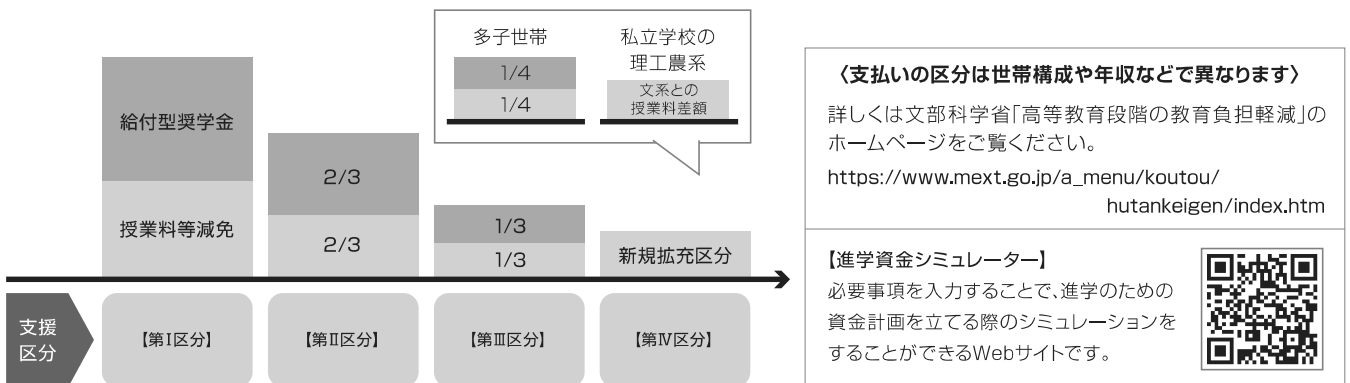
●国の育英奨学事業 日本学生支援機構

奨学金の種類	・給付型奨学金 ・第一種奨学金（無利息） ・第二種奨学金（利息付） ・入学時特別増額貸与奨学金（一時金） } 在学中は無利子で、卒業後は年3%を上限とする。
貸与期間	在学期間以内
返還期間	貸与終了後、7か月目より返還開始。最長20年以内（貸与金額により異なる）
申込期間	入学後の4月 ※予約採用制度の申し込みは在学の高等学校が窓口です。

●高等教育の修学支援新制度

本校は文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。この制度は進学をされる方のご家庭が、学業成績と世帯収入等の要件を満たすことにより、学費等の減免や給付型奨学金（返済不要）を受けることができます。

対象者	・住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯の学生（下記進学資金シミュレーターで確認できます） ・学ぶ意欲がある学生（学業成績、学修計画書等により確認）
免除内容	入学金・授業料の免除・減額 【私立専門学校上限】入学金16万円 授業料59万円 給付型奨学金の支給 【私立専門学校】自宅生 月額38,300円／自宅外生 月額75,800円
手続き	高等学校に在学している人は、高等学校で日本学生支援機構の給付型奨学金の予約採用手続きが可能です。 また、本校に入学してからも在学採用手続きができます。どちらも申し込みができる期間が定められています。



各種団体の奨学金制度

企業や個人が設立して奨学金の給付や貸与を行うものもあります。下記に掲げるものは、中でも代表的な奨学金制度です。利用についての詳細や申込方法は直接各団体にお問い合わせください。

●あしなが育英会

問い合わせ先／一般財団法人 あしなが育英会 学生事業部 奨学課 フリーダイヤル:0120-77-8565

●交通遺児育英会

問い合わせ先／公益財団法人 交通遺児育英会 フリーダイヤル:0120-521286 奨学課直通TEL:03-3556-0773

地方自治体の奨学金

地方自治体では、学業が優秀であるにもかかわらず経済的理由により進学が困難な学生に、奨学金制度を設けています。利用についての詳細や申込方法は直接居住の県や市町村にお問い合わせください。

その他の給付金制度・教育ローンなど

●ハローワーク教育訓練給付金制度と教育訓練支援給付金(専門学校での職業実践専門課程のうちの対象となる講座)

雇用保険を一定期間以上かけた離職者が本校の指定学科を修了した場合に、支払った経費の一部が支給される給付制度です。

対象となる費用	入学金・学費の一部、教科書・教材代・実習材料費（検定預り金・行事費は対象となりません）
給付金額	最大80万円（さらに卒業後1年以内に就職した場合最大112万円に増額されます。※一般被保険者として再雇用された場合）
利用できる人	次の条件をすべて満たす人 ①通算2年以上の雇用保険の被保険者 ②離職日から1年以内に入学する人 ③過去に教育訓練給付金を受給した場合は、前回の訓練期間から3年以上経過している人 ※短期雇用特例被保険者も対象となります。
対象学科	・建築学科(講座番号:3410011-2210011-4) ・インテリアデザイン学科(講座番号:3410011-2310011-4) ・商品企画デザイン学科(講座番号:3410011-2320011-4) ・グラフィックデザイン学科(講座番号:3410011-2320021-7) ・マンガ・アニメーション学科(講座番号:3410011-2320031-0) ・CG・ゲーム学科(講座番号:3410011-2320041-2)
申込方法と給付金の受取の流れ	①入学の1か月前までに現住所の管轄ハローワークに「教育訓練給付金制度および教育訓練支援給付金受給資格確認票」とジョブ・カードを提出 ②入学後6か月ごとに支援金(対象額の50%)の約4分の1ずつが支給されます。 ③卒業後1年以内に再雇用され、申請するとさらに給付金が20%増額されます。 ④教育訓練支援給付金:一定の条件を満たした方に、失業給付の基本手当の半額が2か月ごとに支給される制度もあります。
備考	特待生や費用免除制度に採用された場合、免除された金額は対象額から差し引かれます。 国の予算の変動により内容が変更となる場合があります。

詳しくはお近くのハローワークの給付担当者にお問い合わせください。

●広島銀行の教育ローン

問い合わせ先／フリーダイヤル:0120-293-801

※受付時間 平日 9:00~16:30 日曜 9:00~16:30

●その他の教育ローン

その他の銀行、ゆうちょ銀行、信託銀行、信用金庫、労働金庫、JA、雇用・能力開発機構等でも、各種の教育ローン・進学ローンが取扱われています。融資内容等については、各金融機関等によって異なります。詳しくは直接窓口でご確認ください。

●通学定期券・学割の利用

JR・市内路面電車・路線バス・フェリーなど公共交通機関を利用した通学の場合、通学定期券の利用ができます。

その他、学割は旅行などにも利用できます。入学後、通学証明書を発行しますので、各交通機関にて通学定期を購入してください。

●穴吹学園提携 特別金利オリコ教育ローン「学費サポートプラン」(貸付制度)

本校の学納金を対象としてご利用いただく教育ローンです。

利用者	本校への入学が確定した方(未成年の場合は保護者) ※ご契約にはオリココーポレーションの審査があります。
利用対象	本校に在学中の学納金額(入学金、学費、実習費等) ※入学前の学納金(入学手続き時)も含まれます。全額でなく一部額の利用も可能です。 ※ご利用額はオリコから直接学校に振込まれます。お客様の振込手続きは不要です。
利用方法	※学納金納入時に毎回必要額をお申し込みいただけます。 ※1年生の学納金納入時期は3回です。(入学前2回、入学後1回)
利用限度額	上限額:総額500万円まで(限度内での追加融資可能)
保証	担保不要、連帯保証人原則不要
分割払手数料率	実質年率(固定):3.5%(穴吹学園提携特別金利 ※令和6年3月10日時点)
返済期間	利用額に応じて最大12年5か月まで
お問い合わせ先	《オリコ学費サポートデスク》0120-517-325 受付時間9:30~17:30(土日祝休) 《Web申込・説明》 https://www.anabuki.ac.jp/orico